I·O DATA

147624-01

ディスプレイ用ビデオコンバーター
取扱説明書
VABOX2

このたびは、ディスプレイ用ビデオコンバーター VABOX2（以下「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

はじめに

特徴

・パソコン用のディスプレイに、DVDプレーヤーや家庭用ゲーム機などの映像を映すことができます。
・パソコンを接続しなくてもビデオやゲーム機からの映像をパソコン用ディスプレイに表示することができます。
・家庭用のゲーム機などの映像機器とパソコン用ディスプレイを接続するだけで、すぐに使用することができます。ソフトウェアのインストールは必要ありません。

箱の中には

箱の中のものを確認します。
□ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□ VABOX2本体（1台）

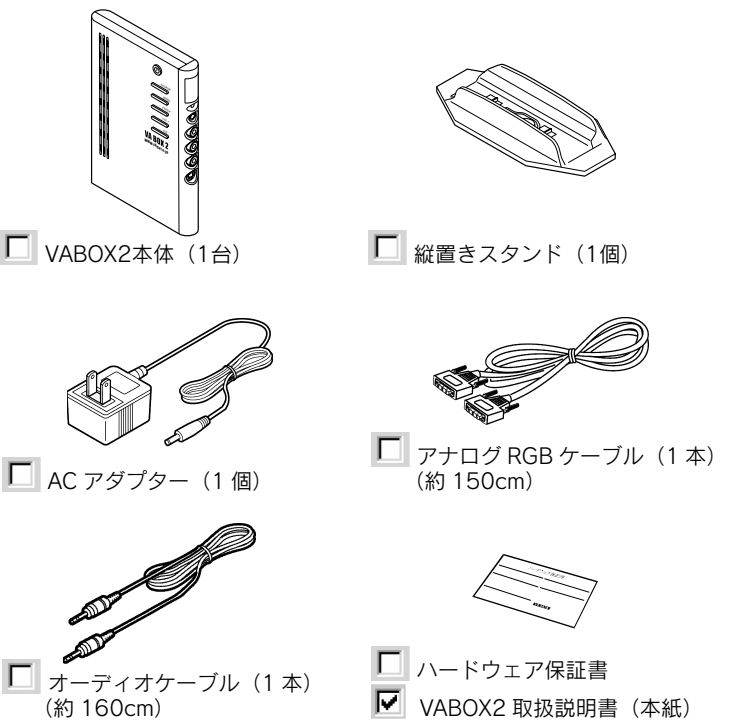
□ 縦置きスタンド（1個）

□ AC アダプター（1 個）

□ アナログ RGB ケーブル（1 本）（約 150cm）

□ オーディオケーブル（1 本）（約 160cm）

□ ハードウェア保証書
☑ VABOX2 取扱説明書（本紙）

参考

箱・梱包材は
大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
イラストについて
実物と若干異なる場合があります。
ユーザー登録
▼ここにシリアル番号をメモしてください。

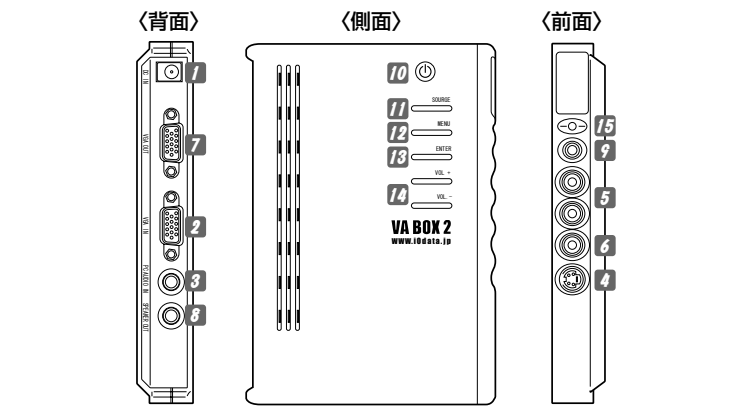
※シリアル番号は、本製品側面に貼られているシールにある 12 桁の英数字（例：ABC1234567ZX）です。
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/

動作環境

ご使用になる環境が、以下の条件を満たしているか確認してください。

映像機器	・ビデオ出力端子を持つ映像機器/ゲーム機 ・Sビデオ出力端子を持つ映像機器/ゲーム機
音声機器	アンプ内蔵スピーカー
ディスプレイ	アナログRGB入力を搭載した液晶ディスプレイまたはCRTディスプレイ ※本製品はマルチスキャンタイプのディスプレイか水平同期周波数が31.5kHzに対応するディスプレイでご使用いただけます。24kHzのみに対応するディスプレイにはご使用いただけません。 ※ディスプレイの取扱説明書も参照してください。
パソコン	アナログRGB出力を搭載した以下の機種 ・DOS/Vマシン ・Apple Macintoshシリーズ※1、※2 ・NEC PC98-NXシリーズ ・NEC PC-9800シリーズ※1 ※1:NEC PC-9800シリーズや一部のApple Macintoshシリーズに接続する場合には、必要に応じて別途専用コネクターをお買い求めください。 ※2:D-Sub15ピン端子のアナログRGB出力端子を持たない機種ではご使用いただけません。 ※ノートパソコンではご使用いただけません。 ※弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

各部の名称と機能

ご使用になる環境が、以下の条件を満たしているか確認してください。

●入力用コネクター

1 DC IN（DC 12V）	添付の AC アダプターを接続します。
2 アナログ RGB 入力端子	添付のアナログ RGB ケーブルでパソコンのアナログ RGB 出力端子と接続します。
3 パソコン音声入力端子	添付のオーディオケーブルでパソコンの音声出力端子と接続します。
4 S ビデオ入力端子※	S ビデオ出力端子を持つ映像機器と接続します。
5 オーディオ入力端子※	映像機器のオーディオ出力端子と接続します。 S ビデオかビデオのうちいずれか一方の音声入力となります。
6 ビデオ入力端子※	ビデオ出力端子を持つ映像機器と接続します。

※接続ケーブルは別途ご用意ください。
なお、下図のような金属のフレーム部分が出ていない接続ケーブルは、本製品の入力端子に接続できません。ご用意いただく際は、ご注意ください。

×

○

●出力用コネクター

7 アナログ RGB 出力端子	ディスプレイのアナログ RGB ケーブルを接続します。
8 外部スピーカー出力端子	外部スピーカーを接続します。 ※アンプ内蔵のスピーカーを接続してください。
9 ヘッドホン端子	ヘッドホンを接続します。 ※ヘッドホンを接続した場合は、外部スピーカー出力端子からの音声出力は停止します。

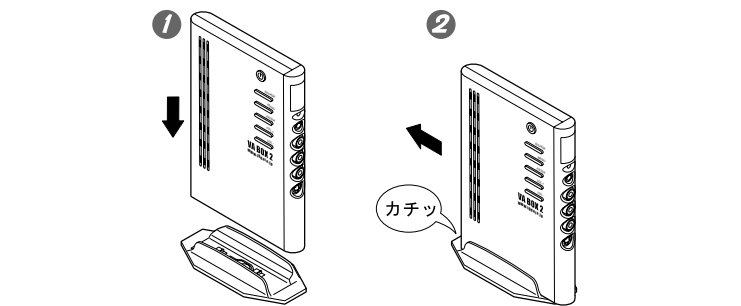
●ボタン

10 電源ボタン	電源のオン / オフを行います。 ※電源オフの状態では、パソコン画面とパソコン音声が出力されます。
11 入力ソース切替ボタン	接続されている映像機器の入力信号を切り替えます。ビデオ（デフォルト）→ S ビデオ→パソコンの順に切り替わります。
12 メニューボタン	設定メニュー画面を呼び出します。
13 確定ボタン	設定メニューで選んだ項目を確定します。
14 ボリューム／設定メニュー選択ボタン	音量を調整します。設定メニュー表示時は項目選択ボタンとなります。

●ランプ

15 電源ランプ	電源オン時に点灯します。

縦置きスタンドを取り付ける

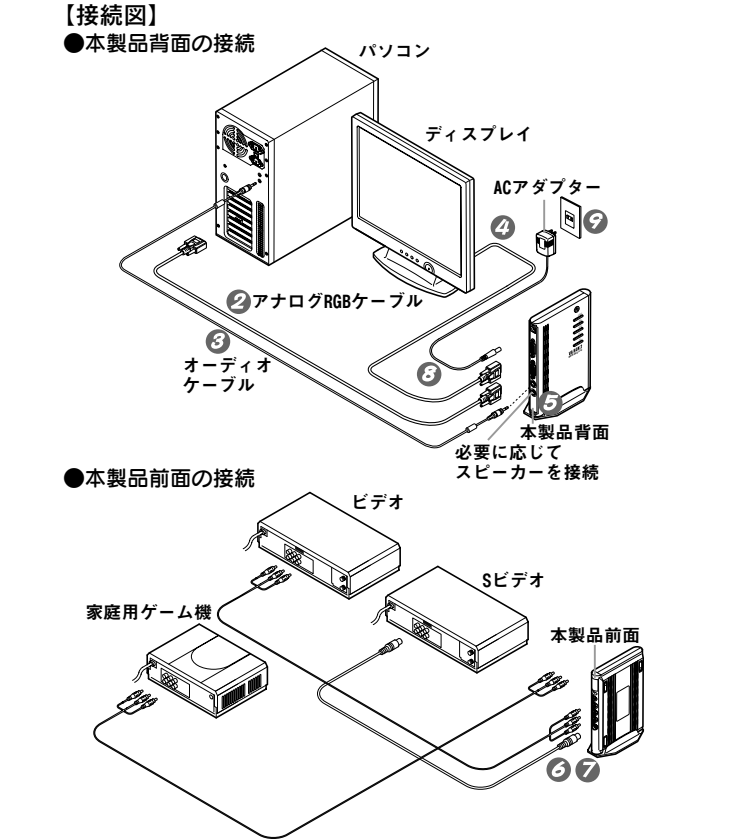
1. 縦置きスタンドの突起に、本体底面のくぼみをあわせます。
2. 本体を背面方向に少しスライドさせます。「カチッ」という音がしたら、取り付け完了です。

使ってみよう

各機器と接続する

以下の作業を正しく行って各機器と接続します。

1. **本製品および各機器の電源が全てオフになっていることを確認します。**
2. **パソコンの RGB 出力端子と本製品のアナログ RGB 入力端子を付属のアナログ RGB ケーブルで接続します。**
3. **パソコンの音声出力端子と本製品のパソコン音声入力端子を付属のオーディオケーブルで接続します。**
4. **ディスプレイ添付のアナログ RGB ケーブルを本製品のアナログ RGB 出力端子に接続します。**
5. **本製品の外部スピーカー出力端子に外部スピーカーを接続します。**
   ※外部スピーカーは必要に応じて別途ご用意ください。
6. **映像機器からの映像信号ケーブルを本製品の S ビデオ入力端子またはビデオ入力端子（黄端子）に接続します。**
   ※接続ケーブルは別途ご用意ください。
7. **映像機器からの音声信号ケーブルを本製品のオーディオ入力端子（赤・白端子）に接続します。**
   下記の接続図では映像信号ケーブルと音声信号ケーブルが一体になったものを使用しています。
   S ビデオの場合は音声信号ケーブル（赤・白端子）で接続してください。
   ※ S ビデオかビデオのうちいずれか一方の音声入力となります。
   ※接続ケーブルは別途ご用意ください。
8. **AC アダプターを本製品の DC IN（DC 12V）に接続します。**
9. **AC アダプターのもう一方をコンセントに接続します。**

【接続図】
●本製品背面の接続

●本製品前面の接続

設定メニュー画面での調整 / 設定方法

本体のメニューボタンを押すと、ディスプレイ上に「設定メニュー（OSD：オンスクリーンディスプレイ）」画面が表示され、画質などの調整や設定ができます。

●画像調整
画像の調整、コントラスト、色、シャープネスに関する調整を行います。

ゲームなど、映像ソースによっては画面が暗いと感じる場合があります。その場合、お好みに合わせて画面の輝度、ガンマを調整してください。

輝度	0～20段階で明るさを調整できます。（10）
コントラスト	0～20段階でコントラストを調整できます。（10）
色濃淡	0～20段階で色濃淡を調整できます。（10）
色合い	0～20段階で色合いを調整できます。（10）
ガンマ	0～20段階でガンマを調整できます。（10）
シャープネス	0～20段階でシャープネスを調整できます。（10）
リセット	工場出荷時の設定（デフォルト値）に戻ります。

●ビデオデコーダー設定
ビデオデコーダーの設定設定を変更します。

3D Y/C 分離	3D Y/C	3D Y/C 分離機能を有効にします。
	3D NR	2D Y/C 分離機能＋3D ノイズリダクションで動作します。(初期値)
	OFF	2D Y/C 分離機能で動作します。
動き適応レベル	0 ～ 15 段階で動き適応レベルを調整できます。(7)	

※Y/C分離機能（3D、2D）はコンポジット入力にのみ有効な機能です。

●OSD表示位置
メニュー画面の表示位置を変えることができます。

水平位置	0～24段階で水平位置を調整できます。（0）
垂直位置	0～12段階で垂直位置を調整できます。（0）

●解像度選択表示
「640×480」「800×600」「1024×768」「1280×1024」のいずれかの解像度を選択できます。（工場出荷時設定：640×480）
※ご利用のディスプレイの対応解像度にあわせて設定してください。
※液晶ディスプレイの場合、解像度が高いほど表示が美しくなります。

●ファクトリーリセット
メニューの調整、設定をすべて工場出荷時の設定に戻します。また、このメニューからでなくても、本体のメニューボタンを押しながら電源ボタンを押すことで、工場出荷時に戻すこともできます。

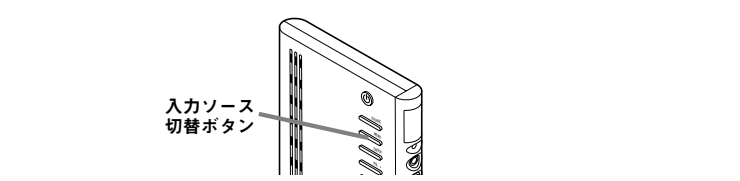
●音量
音量の調整を行います。

音量	0～20段階で音量を調整できます。（10）

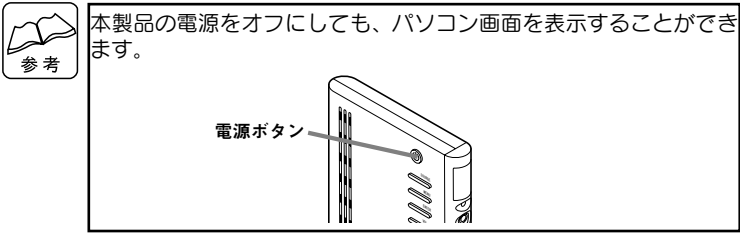
※（　）内は工場出荷時設定です。

使う

●接続した映像機器の映像を見る

1. **接続した映像機器の電源およびスピーカーの電源をオンにします。**
2. **本製品の電源をオンにします。**
3. **ビデオ信号とSビデオ信号の映像機器を両方接続している場合は、本製品の入力ソース切替ボタンを押して表示を切り替えます。**

●パソコンを使う

1. **接続したパソコンの電源およびスピーカーの電源をオンにします。**
2. **本製品の電源をオンにします。**
3. **本製品の入力ソース切替ボタンを押して、表示をパソコン出力に切り替えます。**

本製品の電源をオフにしても、パソコン画面を表示することができます。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

●警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警 告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

分解禁止

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守

本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず本書で方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

水濡れ禁止

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

厳守

AC アダプターについては以下にご注意ください。
●必ず添付または指定の AC アダプターを使用してください。
●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●電源コードを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
コードを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
●電源コードの電源プラグは、濡れた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。
感電の原因となります。
●電源コードが AC コンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。
感電の原因となります。
● AC アダプターにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
●保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。
（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
●本製品を長時間使わない場合は、AC アダプターを電源から抜いてください。
AC アダプターを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

注 意

禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、スピーカー、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_x など）
●静電気の影響の強い場所
≪使用時のみの制限≫
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。
故障の原因となります。

禁止

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

禁止

本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

厳守

本製品のコネクターには触れないでください。
コネクターに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

使用上のご注意

●ケーブルは、コネクターを持って取り外す
ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクターを持って取り外してください。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI

付録

仕様

●本体

電源		ACアダプター
対応機器	出力側	アナログRGB入力搭載の液晶ディスプレイ/CRTディスプレイ（水平周波数31.5KHz以上が表示できるディスプレイをご用意ください。）
	入力側	ビデオ、Sビデオ出力搭載の映像機器（家庭用ゲーム機等）、アナログRGB出力を持つデスクトップパソコン
コンポジットビデオ入力信号		NTSC 1Vp-p
Sビデオ入力信号		NTSC Y：1.0Vp-p　C：0.284Vp-p
RGB出力信号		1.0Vp-p（MAX）
オーディオ出力ゲイン		-70dB～6dB
出力解像度		640×480（60Hz）、800×600（60Hz）、1024×768（60Hz）、1280×1024（60Hz）
動作環境	温度・湿度	温度：0℃～+35℃ 湿度：20%～80%（結露なきこと）
	消費電流	DC435mA（最大）
外形寸法		160（W）×115（D）×26（H）mm（横置き。スタンド含まず）
質量		約235g

●ACアダプター

入力	AC100V（50/60Hz）　14VA
出力	DC 12V　0.6A

困ったときには

●映像機器の音声が聞こえない

原因1	本製品の電源がオフになっている
対処	本製品の電源をオンにしてください。
原因2	スピーカーの電源がオンになっていない、または音量が小さくなっている
対処	スピーカーの電源をオンにして音量を調節してください。スピーカーのご使用方法等についてはスピーカーの取扱説明書を参照してください。
原因3	スピーカーが接続されていない
対処	スピーカーを本製品背面の外部スピーカー出力端子に接続してください。
原因4	映像機器からの音声出力が本製品のオーディオ入力端子に接続されていない
対処	映像機器の音声出力を本製品のオーディオ入力端子に接続してください。映像機器のご使用方法等については各映像機器の取扱説明書を参照してください。

●パソコンの音声が聞こえない

原因1	本製品の電源がオンになっている、もしくは入力ソース切替ボタンが正しく設定されていない。
対処	本製品の電源をオフにするか、入力ソース切替ボタンで接続されている映像機器の入力信号を切り替えてください。
原因2	スピーカーの電源がオンになっていない、または音量が小さくなっている
対処	スピーカーの電源をオンにして音量を調節してください。スピーカーのご使用方法等についてはスピーカーの取扱説明書を参照してください。
原因3	スピーカーが接続されていない
対処	スピーカーを本製品背面の外部スピーカー出力端子に接続してください。
原因4	パソコンからの音声出力が本製品のパソコン音声入力端子に接続されていない
対処	パソコンの音声出力と本製品のパソコン音声入力端子を付属のオーディオケーブルで接続してください。パソコンの音声出力についてはパソコンの取扱説明書を参照してください。

●映像機器の映像が表示されない

原因1	本製品の電源がオフになっている
対処	本製品の電源をオンにしてください。
原因2	ビデオ、Sビデオの両方を接続している場合で、入力ソース切替ボタンが正しく設定されていない
対処	接続したビデオ、Sビデオのどちらを表示したいかを確認し、本製品の入力ソース切替ボタンで切り替えてください。
原因3	映像ケーブル、アナログRGBケーブルが正しく接続されていない
対処	映像機器からの映像ケーブル、ディスプレイからのアナログRGBケーブルが正しく接続されているか確認してください。
原因4	液晶ディスプレイに表示する際に、ディスプレイの対応解像度以上の解像度で、本製品から映像が出力されている。
対処	本体のメニューボタンを押しながら電源ボタンを押して、ファクトリーリセットを行ってください。ファクトリーリセット後、640×480の解像度に切り替わりますので、ディスプレイの対応解像度にあわせて、再度解像度の設定を行ってください。
原因5	本製品動作中にケーブルの抜き差しをしてしまった。
対処	本製品の電源をいったんオフにし、再度オンにします。

●パソコン画面が表示されない

原因1	本製品の電源がオンになっている、もしくは入力ソース切替ボタンが正しく設定されていない。
対処	本製品の電源をオフにしてください。
原因2	添付のACアダプターやアナログRGBケーブル、ディスプレイ添付のアナログRGBケーブルが正しく接続されていない
対処	添付のACアダプターやアナログRGBケーブル、ディスプレイ添付のアナログRGBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

①まず、弊社ホームページをご確認ください。

サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News」などをご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

②それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3646　東京…03-3254-1036
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について
1. ご使用の弊社製品名（VABOX2）
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・以下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】
1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3)本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
4)お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
5)弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
6)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
7)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
8)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
● Apple, Macintosh, Power Macintosh は、米国 Apple Computer,Inc. の登録商標です
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2004. Jan. 30